

和歌山県公共工事入札監視委員会第62回定例会議 議事概要

開催日及び場所	平成29年2月13日(月) 10:00~11:20 和歌山県民文化会館 中会議室	
出席委員氏名	山西陽裕(委員長) 遠藤桂介(副委員長) 坂田初美 津村雅枝 三岩敬孝	
審議対象期間	平成28年10月1日 ~ 平成28年12月31日	
抽出案件	総件数 2件	議事 ○入札及び契約手続の実績状況等の報告 ○抽出工事に係る競争参加資格の設定の経緯等審議 ○意見交換会
一般競争入札	1件	
条件付き 一般競争入札	2件	
通常指名競争入札	1件	
随意契約	1件	
委員からの意見・ 質問、それに対する 回答	意見・質問	回 答
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による建議 の内容	なし	

意見・質問	回 答
<p><b>【入札及び契約手続きの実績状況等報告】</b></p> <p>1. A委員 今回、入札参加資格停止が15件と多いが、理由はあるのか。</p>	<p>1. 全国的な会社が独占禁止法違反や贈賄容疑などで新聞等により報道されることが多かった。<b>【事務局】</b></p>
<p><b>【条件付き一般競争入札】</b> ○和歌山橋本線（仮称岡崎大橋下部）道路改良工事</p> <p>1. A委員 この案件の工事区間は、A1からP2までか。</p> <p>2. A委員 この案件において、低入札価格調査の調査失格があるが、まず、低入札価格調査について説明してほしい。</p> <p>3. A委員 公共工事で、手抜き工事や労働基準法違反等が発生しないように低入札価格調査を行っているという理解でいいか。</p>	<p>（発注機関：海草振興局建設部）</p> <p>1. はい。橋梁下部のA1橋台、P1橋脚、P2橋脚の施工である。</p> <p>2. 本県では、予定価格（税抜き）1億円未満の工事に適用する最低制限価格と予定価格（税抜き）1億円以上の工事に適用する調査基準価格を設定している。 最低制限価格を下回った場合は自動的に失格となり、調査基準価格を下回った場合は適正な工事の施工が可能か低入札価格調査を行うことになる。 更に、見積額の内訳が、予定価格の直接工事費の95%、共通仮設費の70%、現場管理費の70%、一般管理費の30%のいずれかに満たない場合は、特別重点調査の対象となり、過去の実績に基づく妥当なものかどうか等、特に重点的な調査を実施することになる。 この案件では、調査基準価格を下回ったため、低入札価格調査を行っており、その結果、調査失格が発生している。<b>【事務局】</b></p> <p>3. ダンピング対策として調査基準価格を設定し、労働者への賃金未払いの防止も含めて不当な落札を防止するために低入札価格調査を行い、落札者を決定している。<b>【事務局】</b></p>

<p>4. A委員、B委員及びC委員 低入札価格調査結果の概要の調査内容で、確認した事項を記載しているが、そのうち問題があった点が記載されていない。しかし結果として、必要な経費が適切な費目に計上されていない場合に該当と記載されている。問題があった点が具体的に記載されておらず、分かりづらい。</p> <p>5. A委員及びB委員 この案件について、特に不適切な点があるとは思われないが、低入札価格調査結果の概要の記載方法について、調査した結果、何が問題であったかを明確に記載するように工夫してはどうか。</p>	<p>4. その他必要な事項として、一次下請予定業者について、法定福利費が適正に計上されているか確認した結果、本来、直接工事費に計上しないものを直接工事費に計上しており、正しい費目に計上されていなかったことが問題である。</p> <p>5. 調査した結果問題があれば、問題があった点が分かるような記載方法を考えていきたい。【事務局】</p>
<p>【条件付き一般競争入札】 ○江川災害復旧助成工事</p> <p>1. A委員 仮に総合評価の評価値が同じとなった場合は、どのような方法で決めるのか。</p> <p>2. B委員 くじについては、規定があるのか。</p> <p>3. B委員 失格が多いが、考えられる理由は何か。</p>	<p>(発注機関：日高振興局建設部)</p> <p>1. くじを引いてもらう。</p> <p>2. はい。</p> <p>3. ランダム係数が高くなったためと考える。</p>
<p>【意見交換会】 下記について意見交換を行った。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1. 公共工事動向について 2. 談合情報等についての対応について 3. 低入札対策について</p>	